



戦略による 重み付け		サプライチェーンのステージごとの開発課題																						
		材料メーカー1				材料メーカー2				部品メーカー				セットメーカー				リサイクル業者						
		省エネ化	省資源化	〇〇物質代替材料の開発	■材料製造の効率化	多数量取りのしやすい極材形状	添加剤の成分開示	●部品の小型化	◎部品の高効率化	■材料利用効率（歩留まり）の向上	▲プロセスの低温化	アイドリング時間の短縮	分解性の向上	外観部品の交換または再塗装	プラスチックの種類・色の統一	流体回収技術高度化	材料選別技術高度化							
環境設計方針																								
顧客要求	操作がしやすい	9	9																					
	消耗品を交換しやすい	3	3									3												
	設置面積を小さく	1	1					9																
省資源化	使用材料の削減		9	3	3		1	9																
	部品のリユース		1								9													
	製品のリユース		3					1			3	9												
	材料リサイクル容易化		1	1	3						1	9			9									
省エネ化	エネルギー変換装置の効率化	9						9																
	エネルギーロス（ムダ）の削減	3								3	9													
無害化	〇〇物質の使用削減	9	9	9		1				3						1								
	△△の回収容易化	3	3								1				9									
	戦略1の場合の優先度	81	0	0	0	0	9	0	0	9	81	0	0	36	27	12	0	-27	0	27	9	0	0	
	戦略1の場合の開発目標																							
	戦略2における優先度	82	27	0	0	27	12	0	0	18	3	81	0	27	0	31	27	-18	0	27	18	0	0	
	戦略2の場合の開発目標																							

Excellシートデータは以下までお問い合わせ下さい。

(社)産業環境管理協会

サプライチェーン省資源化連携促進事業 事務局

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-1 三井住友銀行神田駅前ビル

Tel.: 03-5209-7708 Fax: 03-5209-7716

E-mail: sc@jemai.or.jp